



枝川小だより

やればできる
自分で考え、行動し、
決める場面を多く設定しよう

水泳学習を実施しました

6月30日（月）、7月4日（金）、7日（月）及び14日（月）の計4回、アシストスポーツクラブ（ひたちなか市高場）において、水泳学習を実施しました。一人一人に応じた目標を立て、アシストの皆様のご指導の下、練習に取り組みました。初・中級コースでは水に慣れることを第一にもぐる・浮く・けのび・バタ足など、基本的な動きの習得に取り組みました。少しずつ自信を付けて、回を重ねるごとに笑顔でプールに入る姿が見られました。上級コースでは、クロールや平泳ぎなどの泳法の習得や、25メートル完泳を目指すなど、より高度な目標に挑戦しました。それぞれが自分の課題に真剣に向き合い、友達同士で励まし合う姿も多く見られ、心の成長を感じる学習となりました。水泳学習を通して、体力や技術の向上だけでなく、努力する姿勢や挑戦する心も育まれたことと思います。



かきごおりね

7月18日（金）の3校時、夏休み前の全校集会を多目的室で行いました。生徒指導担当の飛田教諭から、「かきごおりね」という夏休みの合い言葉を子供たちに伝えました。

①：川や海でのあそびに気を付けよう

②：お手伝いを進んでしよう

③：決まりを守って生活しよう

④：リズムよく生活しよう

⑤：午前中に勉強しよう

⑥：ネットやゲームのやり過ぎに注意しよう

この6文字の合い言葉は、安全で健康な夏休みを過ごすための大切なめあての頭文字です。子供たちには、この「かきごおりね」を思い出しながら、規則正しく、そして充実した日々を送ってほしいです。また、勝又養護教諭からは「気づくことの大切さ」についての話がありました。自分自身を振り返り、日々の小さな変化に気づくことを積み重ねていくことで、人は少しずつ成長していくという内容でした。

夏休みに入って、約1週間が過ぎました。子供たちが家庭や地域での生活を中心に、様々な体験活動や家のお手伝い、地域行事への参加など、学校では味わえない経験に挑戦できる絶好の機会です。この夏、子供たちが積極的に取り組み、心も体も大きく成長できることを願っています。

二者面談の御礼、スクールカウンセラーとの面談のご案内

7月23日（水）～25日（金）に、二者面談を行いました。保護者の皆様には、ご多用のところご出席いただき、誠にありがとうございました。学校の様子や学習・生活面の状況について、やりとりを行う貴重な機会となりました。今後のお子様の成長に向けて保護者の皆様と共通認識をもつことができ、有意義な時間となりました。併せて、ご家庭の様子についてもお聞かせいただき、感謝申し上げます。引き続き、学校と家庭で連携して一人一人の成長を支えてまいります。

さて、面談の中でアナウンスできなかった方もいらっしゃると思いますので、ご紹介です。今年度、スクールカウンセラーとして、大津 絵美子 先生が月1回来校しています。1回につき、半日（4時間程度）ですが、児童との面談やこれまでも希望する保護者との面談を行ってきました。今年度は教職員との面談や情報交換も組み入れるなど、積極的な活用を進めています。そこで10月と11月は、保護者の方も面談を体験されてはいかがでしょうか。学校の教職員とはまた違う見方で、お子さんのことやご自身のことなど、幅広い話題で相談が可能です。相談内容が、私たち教職員に伝わることは一切なく、秘密等は保持されますのでご安心ください。一度の体験でもよいですし、希望される場合は複数回も差し支えありません。

来校予定日は10月14日（火）午後、10月29日（水）午後、11月18日（火）午前です。時間は一人あたり30分程度です。9月以降、時間割等をあらためてご案内いたします。